

2023-24年度 PETS (会長エレクト研修セミナー) 報告

日出口ロータリークラブ会長エレクト
(名古屋大学・明治学院大学名誉教授)

加賀山 茂



会長エレクト研修セミナー（PETS）

2023/3/11-12 マリエールオークパイン日田



RI2720地区ガバナーエレクト夫妻（左）
RI会長エレクトゴードン・マッキナリー夫妻（右）

研修プログラムの概要

第1日 (13:00～18:00)

- ガバナーエレクト「**国際協議会と次年度の地区方針**について」
- 次年度地区研修委員(その1)「**会長の役割と責務・クラブ運営**について」
- 各地区部門長「**地区部門(その1)**「管理運営, 公共イメージ, 会員増強, 職業奉仕, 社会奉仕, 国際奉仕の理解」
- 地区危機管理委員長「**危機管理委員会**について」
- 各地区部門長「**地区部門(その2)**「青少年奉仕, ロータリー財団, 米山記念奨学会, 地区学友会の理解」
- 次年度研修員(その2)「**会長の時間**について」

第2日 (9:00～12:00)

- 地区グループ会議 (60分)
- 次年度の目標設定 (My Rotaryの活用) (20分)
- **決意表明** (1人に人につき3分)
- 連絡とお願い (15分)
- 評価書記入 (15分)



「会長の時間」について(情報提供)

- 「会長の時間」のネタ探しとスピーチ原稿の代行について、有料のサービスがあるとの説明があったため、私から以下のような情報提供を行いました。
 - AIの進展によって、マスコミをにぎわしている「ChatGPT」とか、出典まで明示して論文を書いてくれる「Perplexity」という「無料のサービス」が開始されています。
 - 「会長の時間」のテーマを検索することはもちろんのこと、探したテーマについて、「〇〇〇のテーマについて、1分間のスピーチを書いてください」と入力すると、1分間で話すのに適した内容のスピーチの下書きをしてくれます。また、そのテーマについて「3分間のスピーチをお願いします」と入力すると、その倍の内容のスピーチ原稿を作成してくれます。
 - 先日、実際の「会長の時間」で行った私のクラブの会長のスピーチについて、ChatGPTに書かせた同じテーマのスピーチ原稿とを比較してみました。実際の会長の経験談を除くと、ChatGPTの作成したスピーチは、実際の会長のスピーチに劣らない内容のスピーチ原稿に仕上がっていました。
 - 「会長の時間」のテーマ選定と、スピーチ原稿の作成を苦手とする方々は、以上の無料のサービスを試してみると参考になると思います。



PETS (会長エレクト研修セミナー)って何をするの？

■ ChatGPTの答え

- PETS (会長エレクト研修セミナー)は、ロータリークラブにおいて、新しい会長候補者が就任する前に、その会長候補者に対して行われる研修セミナーです。
- PETSは、"President-Elect Training Seminar"の略で、新しい会長が就任する前に、その会長候補者が必要な知識やスキルを身につけるために、ロータリークラブの地区ごとに開催されます。PETSは、ロータリークラブの組織、運営、プロジェクト管理、財務管理などについて学ぶ機会を提供し、新しい会長がその役割を遂行するために必要なリーダーシップやコミュニケーションのスキルを磨くことを目的としています。
- PETSに参加することで、会長候補者は、ロータリークラブの活動や使命についてより深く理解し、より効果的なクラブの運営に必要な知識やスキルを習得することができます。



2023-2024年度の国際ロータリーの 「会長のテーマ」は何か？

■ Perplexityの答え

■ 2023-2024年度の国際ロータリー会長であるゴードン・マッキナリー氏の「会長のテーマ」は、「世界に希望を生み出そう(“Create Hope in the World.”)」です。このテーマは、2023年1月9日に米国フロリダ州オーランドで開催されたロータリー国際協議会で発表されました。

- [1]
- [2]
- [3]
- [4]



国際ロータリー2023-24年度会長テーマ



世界に希望を生み出そう

2023-24年度の国際ロータリー2720地区の 会長（膳所和彦）の「会長のテーマ」は何か。

- ロータリーは学び舎であり、また遊び場である。
- ロータリーアクションは世界を変える。



2023-24年度RI会長（ゴードン・マッキナリー）の 会長のテーマ「世界に希望を生み出そう」について、 1分間のスピーチ原稿を書いてください。

■ Perplexityの答え

- 尊敬する皆様
- 私たちは今、世界中で多くの課題に直面しています。しかし、私たちは希望を持つことができます。
- 私たちの手には、地域社会で互いを思いやる意思があります。そして、ボランティアという概念を受け入れた人々が今後も奉仕し続けることができます。
- 私たちはロータリークラブの一員として、地域社会に貢献することができます。そして、その貢献は世界中に広がります。
- 私たちは一人では何もできませんが、共に行動すれば多くのことを成し遂げることができます。
- 2023-24年度のテーマは「世界に希望を生み出そう」です。
- 私たちはこのテーマを実現するために、地域社会から始めていきます。そして、その貢献が世界中に広まっていくよう努めていきます。
- 皆さんもぜひロータリークラブに参加してください。一緒に行動し、世界中の人々に希望を与えていきましょう。
- ありがとうございました。



Chat GPTの実力を試す

■ 質問

- 2023-24年度の日出口ロータリークラブの会長（加賀山茂）の会長のテーマは、「人々の希望を実現する方法を創造しよう」です。
- コロナ禍，ウクライナ戦争を経験した私たちは，感染症の被害を軽減し，戦争のない世界平和と心から願っています。
- この希望を実現するにはどうするがよいのでしょうか。
- 3分間スピーチの原稿を書いてください。



Chat GPTの答え(1/3)

- 皆さん、こんにちは。
- 2023年から2024年にかけて、日出ロータリークラブの会長を務める加賀山茂です。
- 次年度の会長テーマは、「人々の希望を実現する方法を創造しよう」です。
- 私たちは、コロナ禍やウクライナ戦争など、世界中で多くの困難に直面しています。このような状況において、私たちは感染症の被害を軽減し、戦争のない世界平和を願っています。
- しかし、この希望を実現するにはどうすればよいのでしょうか。
- まず、私たちは個人レベルで、互いに思いやりと協力を示すことが重要です。マスクを着用し、手洗いをし、社交距離を保ち、感染症の拡大を防ぐことが必要です。また、心の健康も同様に重要です。ストレスがかかる状況に直面している場合は、専門家のサポートを受けることをお勧めします。



Chat GPTの答え(2/3)

- 次に、私たちは地域社会において、協力して行動することが必要です。食料や医療品の提供、隣人への手紙や電話、子育てや高齢者ケアの支援など、地域社会に貢献することができます。
- 最後に、私たちは国際社会においても、協力して行動することが必要です。紛争地域や貧困地域への支援や援助、世界的な研究やワクチンの開発、気候変動の対策など、国際社会に貢献することが必要です。



Chat GPTの答え(3/3)

- 私たちは、人々の希望を実現するために、個人、地域社会、国際社会の3つのレベルで、協力して行動することが必要です。
- 私たちは、ロータリークラブの理念に基づき、地域社会や国際社会に貢献し、人々の希望を実現するために最善を尽くしていきます。
- ありがとうございました。



参考文献

■ ロータリーの原点

- 2680 地区 PDG 田中 毅「国際ロータリーの実態」
 - <https://genryu.org/tanaka/rohen/rohen531.pdf>
- 2680 地区 PDG 田中 毅「ロータリーの経営哲学」
 - <http://rid2650.gr.jp/archives/2010/download/images/20100508/tanaka.pdf>
- 田中久夫『ロータリークラブに入ろう!』幻冬舎ルネッサンス新書(2021/6/4)

■ 国際ロータリーの裏側

- Anne Paddock, "Executive Compensation at Rotary International" (February 24, 2019)
 - <https://paddockpost.com/2019/02/24/executive-compensation-at-rotary-international/>
 - 国際ロータリー事務局長 (John Hewko) の2019の年俸は507,638ドル(約6,800万円)。

